

2025年6月17日(火)

報道関係者各位

オリザ油化株式会社

「LycōLift® (リコリフト®/トマト種子エキス)」にて
PRISMA2020 準拠の機能性表示食品受理！
－肌弾力維持のリコペロサイド H－

オリザ油化株式会社(本社:愛知県一宮市,代表取締役:村井弘道,以下「オリザ油化」)は、リコリフト®(トマト種子エキス)(リコペロサイド H 1mg)を配合した機能性表示食品「オリザ トマト種子 2020」(届出番号:J1184)について、**PRISMA2020 準拠版のシステマティックレビューにて届出が受理**されました。さらに**2025年4月1日から書式変更となった新様式への対応も完了しており、すぐに申請いただける資料も整っております。**

■届出内容について

配合素材「リコリフト®」

【商品名】オリザ トマト種子 2020

【届出番号】J1184

【機能性関与成分】リコペロサイド H

【届出表示】

本品にはリコペロサイド H が含まれます。リコペロサイド H は、肌の弾力を維持し、肌の健康に役立つことが報告されています。

■PRISMA 声明(2020年)について

現在の機能性表示食品はシステマティックレビュー(SR)を行って届出を行う場合、SR報告のための国際指針である PRISMA 声明(Preferred Reporting Items for Systematic Reviews and Meta-analyses Statement)に沿って行う必要があり、機能性表示食品制度開始当初から「PRISMA 声明(2009年)」に準拠した資料での届出が必須とされていました。しかしながら「PRISMA 声明(2009年)」が「PRISMA 声明(2020年)」へ更新されたことで、機能性表示食品においても、令和7年4月1日からの新規届出については「PRISMA 声明(2020年)」準拠版での SR が必須となります。

この変更に伴い、根拠となる論文の変更はありませんが、より詳細に科学的根拠の質を評価し、SR資料としてまとめることが求められることとなります。

■オリザ油化の機能性表示食品「PRISMA 声明(2020年)」準拠版への取り組み

オリザ油化の機能性表示食品の対応素材は 14 素材、ヘルスクレーム数は 22 となっております。これらの素材について機能性表示食品の申請サポートも行っております。PRISMA2020 準拠の新様式版についても、すべての素材でご案内できるよう、順次整えて参ります。

オリザの機能性表示食品素材の現状

14素材22ヘルスクレーム 届出受理!

<p>視機能 (黄斑色素量増加、光ストレスからの保護、コントラスト感度・グレア回復の改善)</p> <p>認知機能 (判断力、注意力の維持)</p> <p>睡眠の質 (目の疲労感、精神ストレス、睡眠の質改善)</p> <p>ルテイン(フリー体)</p> <p>光の刺激から目を保護</p> <p>ルテイン(エステル体)</p>	<p>おなかの脂肪(内臓脂肪)・体重・BMIの低下</p> <p>フコキサンチン</p>	<p>PRISMA 2020 対応</p> <p>尿酸値の低下 目の不快感の軽減</p> <p>菊の花エキス</p>	<p>内臓脂肪・体重・BMIの低下 食後の血糖値上昇抑制</p> <p>生コーヒー豆エキス</p>	<p>肝機能 (血中ALT値の低下)</p> <p>プロコリスプラウトエキス</p>
<p>肌の弾力維持</p> <p>PRISMA 2020 対応</p> <p>トマト種子エキス</p>	<p>LDLコレステロール値・血圧低下</p> <p>えごま油</p>	<p>PRISMA 2020 対応</p> <p>肌の保湿</p> <p>オリザセラミド®</p>	<p>目の潤いサポート 目の疲労感・不快感・肩の負担軽減</p> <p>MaquiBright®</p>	<p>歩行機能の維持</p> <p>黒ショウガエキス</p>
<p>PRISMA 2020 対応</p> <p>血圧上昇抑制 睡眠の質向上 肌の弾力 抗ストレス・抗疲労 筋肉量の維持</p> <p>オリザギャバ®</p>	<p>PRISMA 2020 対応</p> <p>活力感の低下を軽減</p> <p>パッションフラワーエキス</p>	<p>血中の中性脂肪・総コレステロール低下</p> <p>オリザの米油</p>	<p>NEW</p> <p>すみやかな深睡眠 睡眠の質 (寝つき、ぐっすり眠れること、寝りが深いこと、睡眠中に目が覚めないこと) すっきりとした目覚め</p> <p>Safleep®</p>	

<補足>

「リコリフト®」は、2018 年に肌の弾力維持素材として総リコペロサイド量を 0.5%以上に規格した水溶性粉末として上市しています。作用機序を特許化しており、その内容は以下の通りです。

トマト種子固有のサポニン成分であるリコペロサイド類の単離および同定に成功し、さらに細胞外マトリックス(ECM)サイクルの正常化に焦点を当て、「リコリフト®」がコラーゲン産生を促進し、同時に ECM の老廃物の取り込み・分解を担うリソソームの量を増加させることが確認され、これによって ECM サイクルを正常化し、皮膚の健康を維持する作用が示されています(特許 7026181 号及び特許 6799114 号)。